

農地・水・環境保全だより第51号

編集・発行 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

第5回 多面的機能活動「伊賀・名張のつどい」を開催しました

テーマ『多面的機能活動における女性活躍の実現に向けて』

去る令和4年11月15日（火）に、伊賀市文化会館にて、多面的機能活動「伊賀・名張のつどい」を開催しました。



開会式の堀江会長の挨拶

新型コロナウイルス感染症の蔓延状況により、2年間中止していたため3年ぶりの開催となりました。

本来であれば、活動組織同士の交流の場として、意見交換などの時間を設けたかったのですが、新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、講演会形式とし、管内の97組織212名に参加いただきました。

| | |
|-----------------|-------|
| 令和4年度の伊賀市の活動組織数 | 104組織 |
| 令和4年度の名張市の活動組織数 | 23組織 |



外看板

1. 多面的機能活動における女性活躍の実現に向けて

今回のメインテーマである「多面的機能活動における女性活躍」について、伊勢市東大淀地域で多面的機能活動をされている「東大淀を守る会」事務局の西村潔子さまより、「広げよう！助け合う仕組みづくり・町づくり」と題して基調講演をしていただきました。

「東大淀を守る会」では、構成員93名のうち女性が43名であり、多くの女性が多面的機能活動で活躍されています。

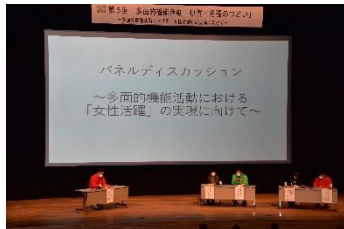


基調講演をされる西村潔子さま

また、管内の女性活躍の事例として、名張市の「矢川環境保全会」代表の森川謙さまから事例発表をしていただきました。

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

パネルディスカッションでは、伊賀市産業振興部農村整備課 永井口主任がコーディネーターを務め、「東大淀を守る会」事務局の西村潔子さま、「矢川環境保全会」の山口泰次さま、三重県農林水産部農山漁村づくり課 浦田素子係長、伊賀市産業振興部農村整備課 中村主任の4名がパネラーとなり、今回のメインテーマである「多面的機能活動における女性活躍」について、ディスカッションしていただきました。



パネルディスカッションの様子

基調講演された「東大淀を守る会」では、女性が多面的機能活動に参加しやすくするために、「得意分野を生かせる活動内容をつくる」、「日常生活もあるので、会議や活動への参加を強要しない」、「活動組織のメンバーだけでなく、家庭内での理解・協力が必要」、「女性役員は複数名がよい」といった点に配慮されていました。

現在、伊賀市・名張市で127組織が多面的機能活動に取り組んでいますが、女性活躍している事例などの調査では、一部の活動組織しか事例が無く、女性活躍がまだまだ浸透していない、もしくは女性活躍はあるが情報発信されていないのが現状です。

今回のつどいをきっかけに各活動組織で女性活躍について検討していただき、多くの女性が参加していただける活動にしていきたいです。

2. 管内の事例発表

国指定棚田地域となった伊賀市西山地区の「西山ふるさと保全会」からも事例発表をいただきました。

3. 長期活動表彰について

伊賀市、名張市の活動組織には、平成19年の農地・水・環境保全向上対策の時代から今日まで活動されてきた組織も見える一方で、高齢化などにより、活動を休止する組織も増えてきており、「継続すること自体のすばらしさ」を表するため、今回から「長期活動表彰」を実施し、伊賀市29組織、名張市3組織を表彰しました。



長期活動表彰



長期活動表彰

4. まとめ

「東大淀を守る会」の西村さまの言葉を借りれば、「地域みんなで地域の理想にむかってワイワイ楽しく活動する」ことが重要であり、それにより単に多面的機能活動における「女性活躍」の実現だけではなく、参加したくなる活動となることで、農業者以外の参加者が増え、後継者不足などの他の課題解消にもつながっていくのではないかと感じました。

活動組織の紹介

◆ どんこネット川合（亀山市）

| | |
|------|--|
| 設立 | 2,007年（平成19年） |
| 役員 | 代表、副代表、書記、会計 |
| 構成員 | 営農組合、自治会、老人クラブ、かんこ踊り保存会、小学校、子供会 |
| 取組面積 | 田：3,732a 畑：69a |
| 主要施設 | 開水路：6.6km パイプライン：6.4km 農道：3.6km ため池：3箇所 その他施設：揚水ポンプ6台 |

先ず町の周辺環境を紹介させていただきます。西には鈴鹿山脈が聳え、東には山脈を源流とする一級河川の鈴鹿川が流れ、この支流である椋川が、度々氾濫し避難指示が出されています。これは上流部の開発と、地球温暖化による集中豪雨の影響です。また交通アクセスが非常に便利で、国道一号線、JR 関西本線がありそこに井田川駅があります。こういった便利な条件が揃っている為、巨大団地が隣接しています。この地域環境で、農業関係について関心を持ってもらおうと、年間計画に色々な取組を組入れ実行しています。その代表取組例を紹介させていただきます。

1. 農地維持活動

農用地・水路・農道・ため池の草刈り等を実施することにより農地の付帯設備維持管理の大切と構成員の農業に関心を持ってもらうと同時に意思の統一を図っている。



ため池周辺の草刈り



給水ポンプ設置・撤去



給排水路土砂上げ



農道の草刈り

2. 資源向上活動

農地及び田園環境の保全を図ることを目的し、自治会・老人クラブ・かんこ踊り保存会・子供会などで、田園景観を良くするため構成員が取り組んでいる。



菜の花まつり



コスモス畑



プランター栽培



農道に咲く彼岸花



農道に咲くスイセン



農道に咲くスイセン

3. その他の活動

地元小学校と連携により、田植え・稲刈りなどを農業体験を通じて稲作管理の大切さ、収穫までの過程を学んでいる。



田植え



稲刈り



稲作過程を学ぶ



稲作過程を学ぶ